

(2024.4.1)

◎新社屋 新組織 新商品のご案内

変化する時代の社会的要請やお客様のニーズに応えるため、常に技術の研鑽に努めながら、組織体制をアップグレードしていきます。2023年9月、本社と東京支店の移転に伴い、新たな組織を立ち上げ、当社が重視するフィールド（現場）とデジタルの融合を推進していきます。

(1) 本社・東京支店を移転しました

360度カメラ道案内はこちらから→



本社・東京支店は、30年余りにわたり川崎市溝の口に位置していましたが、2023年に社屋の契約満了に伴い移転が必要となりました。移転推進委員会が組織化され、9月末までの移転プロジェクトが進行しました。移転先は、社員の通勤や業務対応上の各種交通アクセスに配慮し、JR武蔵小杉駅から徒歩1分の武蔵小杉タワープレイス内17階のフロアを選定しました。2023年9月19日から、新オフィスでの営業を開始しています。



当社はフィールドを重視し、多くの現場機材を保有しています。そのため、新オフィスからの最寄り倉庫の確保も重要でした。40件以上の候補物件を検討し、最終的には川崎市内の南加瀬を選定しました。こちらは技術センターとして活用され、倉庫兼執務スペースとして機能しています。

(2) 国土保全部を設立しました

2023年10月には、調査から計画、設計までのワンストップサービスを目指して、国土保全部を発足しました。具体的には、砂防・治山事業に関わる専門スタッフを東京支店に集結させ、個々の技術力や商品を組み合わせることで、対応力の強化と効率性の向上を図っています。

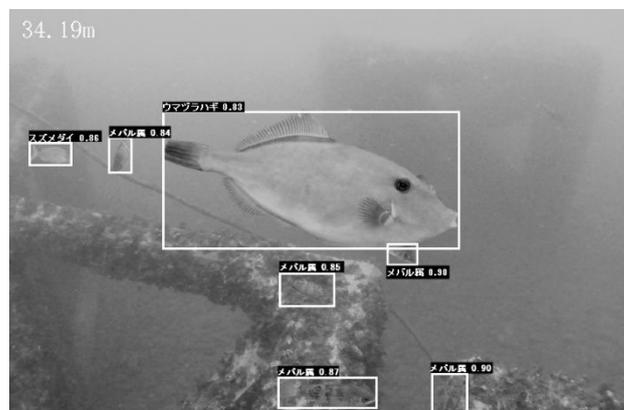
頻発する大規模地震や集中豪雨などによって激甚化する土砂災害を軽減するため、砂防施設の長寿命化への取組、土砂洪水氾濫への対処対策、グリーンインフラの整備、災害に強い森づくりまで、幅広く支援いたします。また、令和5年度の森林技術コンサルタント業務コンクールの治山分野で「林野庁長官賞」を受賞しました。

(3) デジタル・イノベーション推進グループを設立しました

従来からの環境コンサルティングサービスや防災コンサルティングサービスの枠を超え、デジタル・イノベーション推進グループ（通称：DI推進グループ）を設立しました。

このグループは、情報システム関連業務を中心に展開しており、主力商品はAI技術を活用した画像解析とBIM/CIMモデルの作成業務です。環境や防災コンサルティングに関連する業務だけでなく、システム開発やあらゆる分野でのデジタル活用を促進し、業務効率化にも注力しています。

高須是樹（東京支店）



魚種判別 AI システム



目次

商品紹介・業務事例紹介	…P1
業務実績	…P2～3
社外活動	…P4

～わたしたちはこんな活動もしています～

◎能登半島地震で立ち上がった福祉避難所への支援

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げますと共に、被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震では、地形的要因によって支援の人員や物資が円滑に被災地へ送れないだけでなく、あまりの激甚な被災状況にこれまでの被災経験の中で準備してきたものが追いつかず、被災地自治体の経験が通用しない事態となりました。

日本ミクニヤが事務局を務める福祉防災コミュニティ協会では、1月末までは現地の支援者をサポートする後方支援に努めていましたが、交通網の復旧に合わせて被災地入りし、福祉避難所の状況把握を行いながら物資等の支援やヒアリングを進めております。被災しながらも福祉避難所を立ち上げて支援にご尽力されている皆様のご経験を、今後、多くの方にお伝えしていきます。



上園智美（東京支店）

◎大崎上島における藻場保全活動～大崎上島の海辺を守る会～

令和3年に漁業者、地元事業者、学校関係者等とともに設立した「大崎上島の海辺を守る会」では、大崎上島の藻場再生を目的として、定期的にアマモの種の選別・播種活動を行っており、弊社はその活動をサポートしています。令和5年11月の選別・播種活動では地元の方を中心に約60名が参加し、この活動は中国新聞等にも掲載されました。また、アマモ場のモニタリングも行っており、これまで撒いた種が順調に発芽している様子も確認しています。今後も大崎上島の藻場再生を目指してサポートを進めてまいります。



横石真紀志（中国支店）

◎地域振興×先端技術 ～メタバース石見神楽館の制作～

「メタバース石見神楽館」は、伝統芸能である石見神楽の魅力を支那メタバース上で表現し、アバターを通して交流することで、新たな関係人口や観光需要の創出に役立てていただきたいという想いから、弊社で自主制作したものです。浜田市の関係人口交流イベント（浜田応援団）では、この空間をオンラインカフェとして活用していただき、浜田に想いを寄せる人々が石見神楽を楽しみながら交流を深めました。今後も地域社会と連携しつつ、先端技術を活用した文化継承に取り組んでまいります。



齋藤めぐみ（あさひひまわり工房）



ご意見・お問い合わせは

<https://www.mikuniya.jp/>

日本ミクニヤ株式会社

本社/総務部/海外事業展開推進室 〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403-35
 本社 サテライト 〒556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町3-1-10
 技術センター / 発酵分解T Sカンパニー 〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬4-21-47
 水産エンジニアリングカンパニー
 空間情報計測カンパニー 〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王2-9-3
 あさひひまわり工房 〒697-0422 島根県浜田市旭町本郷362-45
 リスクコンサルティング事業本部 〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403-35
 B C M 推進センター
 東京支店 〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403-35
 大阪支店 〒556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町3-1-10
 中国支店 〒734-0013 広島県広島市南区出島1-11-14
 九州支店 〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王2-9-3
 名古屋オフィス 〒468-0836 愛知県名古屋市中区相川2-35
 中海オフィス 〒690-1402 島根県松江市八束町馬渡151-1
 しまねオフィス 〒699-0502 島根県出雲市斐川町荘原2930-6
 大分オフィス 〒870-0027 大分県大分市末広町1-5-16
 小長井オフィス 〒859-0165 長崎県諫早市小長井町小川原浦460-5
 唐津オフィス 〒847-0133 佐賀県唐津市湊町8-2
 熊本オフィス 〒860-0073 熊本県熊本市西区島崎6-7-7

TEL 044-578-3928 FAX 044-567-5006
 TEL 06-6568-3928 FAX 06-6561-3929
 TEL 044-589-7025 FAX 044-589-7026
 TEL 092-481-3928 FAX 092-481-3938
 TEL 080-6705-1461
 TEL 044-578-3928 FAX 044-567-5006
 TEL 044-578-3927 FAX 044-567-5007
 TEL 06-6561-3928 FAX 06-6561-3928
 TEL 082-251-3928 FAX 082-251-3988
 TEL 092-481-3928 FAX 092-481-3938
 TEL 052-895-3928 FAX 052-895-3927
 TEL 090-3375-1194
 TEL 0853-88-3928 FAX 0853-88-3929
 TEL 097-574-5674 FAX 097-574-5609
 TEL 0957-34-9500 FAX 0957-34-9051
 TEL 0955-51-7339 FAX 0955-51-7333
 TEL 096-221-7923